

令和7年度（2025年度）
事業実施報告



新潟県立環境と人間のふれあい館
— 新潟水俣病資料館 —

ご 挨拶

2025（令和7）年度における当館のご利用者は、22,467人と前年度の25,559人に比べ3,092人の減少となりました。新型コロナウイルス感染症流行により、2020（令和2）年度に、それまでの約3万人から17,670人と大幅に落ち込みましたが、以降は少しずつ回復してきたなかでの大幅な減少となってしまいました。令和7年は、新潟水俣病の公式確認からちょうど60年と節目の年でもありました。5月31日には新潟ユニゾンプラザにおいて、環境大臣をはじめとする大勢の来賓の臨席や新潟水俣病患者さんたちの出席による式典が挙行されるなど、県民の皆様方にも新潟水俣病へのご理解が進んだと思われる中での減少となり、非常に残念に思います。今後、ご利用者の減少原因について分析を行い、より多くの皆様からご利用いただけるよう館として対応を行っていきたいと思います。

さて、当館は、開館から25年が経過していることから、今年2月に2階新潟水俣病コーナーの展示をリニューアルしました。今回のリニューアルの一番の目玉は、“ICTの活用”です。QRコードをスマートフォンやタブレット端末で読み込むことにより、より詳しい説明をみることができるようになりました。さらに、その説明言語も「日本語」、「英語」、「中国語」、「韓国語」、「ロシア語」から選ぶことができるようになり、外国からのお客様にも新潟水俣病についてご理解いただけるようになっています。駐車場側壁面のコーナー「新潟水俣病がタブレットでわかる！学びの窓」では、同じくQRコードを活用して、子供向けに楽しく新潟水俣病について学ぶことができる動画やゲーム、漫画のコンテンツが用意されています。「新潟水俣病20の疑問」のコーナーでは、新潟水俣病に関する20問のクイズがあり、3択の解答のうち正解を選択する形式のクイズで、全問正解するとゴールド博士の称号を獲得することができます。小学生等のお子さんは、お父さんやお母さんのスマートフォンやタブレット端末を借りて、ぜひ挑戦してみてください。また、学校での団体利用の際には、ぜひともタブレット端末の持参を検討してみてください。

学校における校外活動等やその他の団体ご利用の際は、当館の案内説明員が館内を案内し説明いたします。また、学校等が遠方にある等でこちらまで来ることが困難な場合は、私がおじゃまして新潟水俣病について話をさせていただいております。当館のご利用等について、関心がありましたら遠慮なく当館に相談していただければと思います。これからも、新潟水俣病の歴史や教訓、また、環境の大切さについてご理解を深めていただけるよう、職員一同努めて参りますので、よろしく申し上げます。

令和8年5月

新潟県立環境と人間のふれあい館
－新潟水俣病資料館－
館長 藤田伸一

目 次

I 新潟県立環境と人間のふれあい館 - 新潟水俣病資料館 - の概要

1	新潟県立環境と人間のふれあい館 - 新潟水俣病資料館 - の目的	1
2	事業体系	1
3	施設の概要	2
4	事業推進体制	3
5	沿革	4

II 令和7年度 事業実施状況

1	施設の利用状況	4
2	展示学習及び教育・啓発推進事業	5
3	資料整備促進事業	10

III 資料

1	月別利用者数	11
2	視聴覚利用数	11
3	学校利用実績	12
4	団体利用実績	14

[参考]	児童・生徒などの感想文	16
------	-------------	----

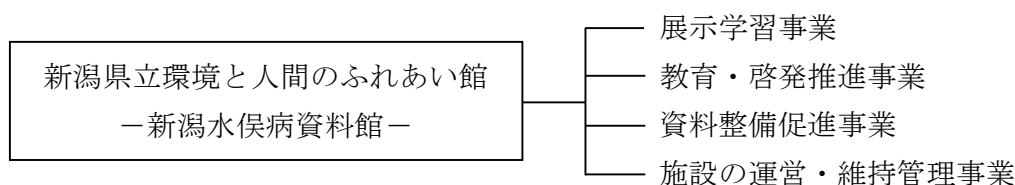
I 新潟県立環境と人間のふれあい館—新潟水俣病資料館—の概要

1 新潟県立環境と人間のふれあい館—新潟水俣病資料館—の目的

新潟水俣病という公害を経験した県として、その経験と教訓を生かし二度と同じような公害を発生させてはならないということの後世に伝え、水の視点から環境を大切にする意識を育むとともに、新潟水俣病に関する情報の発信、提供に努めることにより、公害の根絶と環境保全の重要性を啓発する。

2 事業体系

(1) 体系図



(2) 各事業の内容

ア 展示学習及び教育・啓発推進事業

新潟水俣病についての理解を深めるとともに、水の視点から環境の大切さなどを啓発するため、下記の事業を行いました。また、常設展示物や実験等での体験を通して参加体験型施設としての機能の充実を図るとともに、利用者に対するサービスの充実と効率的な管理運営に努めました。

令和7年度においては、関係者等を講師に招いた講演会及び写真パネル展・映像上映会の開催、教育機関と連携した講習会や講座の開催などを実施しました。

- (ア) 新潟水俣病患者による「語り部」口演
- (イ) 新潟水俣病、人権・環境教育の学習支援
- (ウ) 水質実験による環境保全の学習支援
- (エ) 水俣病発生地域間交流事業
- (オ) 新潟水俣病の夏休み自由研究&水の公園福島潟の探検
- (カ) 新潟水俣病学習サポーター事業
- (キ) 小学校・中学校への地域の環境学習等支援事業
- (ク) 教師用指導資料作成事業
- (ケ) 大学と連携した新潟水俣病に関する普及・啓発活動及び研究及び講義等の支援
- (コ) 写真展・パネル展・上映会の開催
- (サ) 幼児・児童を対象とした「キッズクラブ」の運営
- (シ) 福島潟関連施設との連携事業
- (ス) 講演会の開催

イ 資料整備促進事業

新潟水俣病に関する資料等の収集を行い、分散化の抑止と整備保管に努めました。

ウ 施設の運営・維持管理事業

館の事業活動（常設展示、普及啓発、資料収集）の効率的な運営と定着を図るとともに、

館内照明のLED化を進めた他、新潟水俣病展示室の展示改修を実施し、来館者の満足度向上に努めました。

また、管理運営協議会の意見を反映させ、円滑でより良い施設運営を目指しました。

3 施設の概要

(1) 展示エリア（常設展示）

ア 水辺のいきものと阿賀野川のくらし

川の中をイメージした空間で、水辺にすむ生き物たちの宝庫となっている阿賀野川の風景や歴史を紹介しています。初めて来館された方がイメージしやすいよう、阿賀野川流域ジオラマとパソコンの組合せによる関連地点の説明により、水俣病発生当時の流域の生活や教訓を幻想的な空間の中で感じ取ることができます。



「阿賀野川スコープ」



「阿賀野川シアター」

イ 新潟水俣病

新潟水俣病の歴史や教訓・経験を、パネル展示と映像・資料で紹介しています。

また、公害を発生させないためにはどうすればよいのかを考えるきっかけとなるような情報を提供しています。



「学ぶの窓」



「歴史年表グラフィック」

ウ 水とわたしたちの生活

生活や環境の視点から水の大切さを紹介しています。また、環境クイズや水力水質浄化装置など、自ら体験しながら楽しく学習することができます。



「人間の活動と環境の関わり展示」



「水環境を学ぶ児童」

(2) 研修室

映像「新潟水俣病」「『新潟水俣病からの学び』未来へつなぐ新潟の自然～悲劇を繰り返さないために～」及びアニメーション「新潟水俣病と阿賀野川が教えてくれたもの」を上映して、新潟水俣病の経験と教訓を伝えています。また、講演会などの企画事業を行っています。

最大利用定員：80人

設備：100インチスクリーン&プロジェクター(DVD、PC対応)



(3) 多目的室

各種団体の小会議や学習の場として利用できます。

最大利用定員：10人



(4) 図書室

水俣病や環境に関する図書及びビデオ・DVDソフト等を収蔵し、閲覧や視聴が可能です。

書籍：2,433冊、VTR：400本

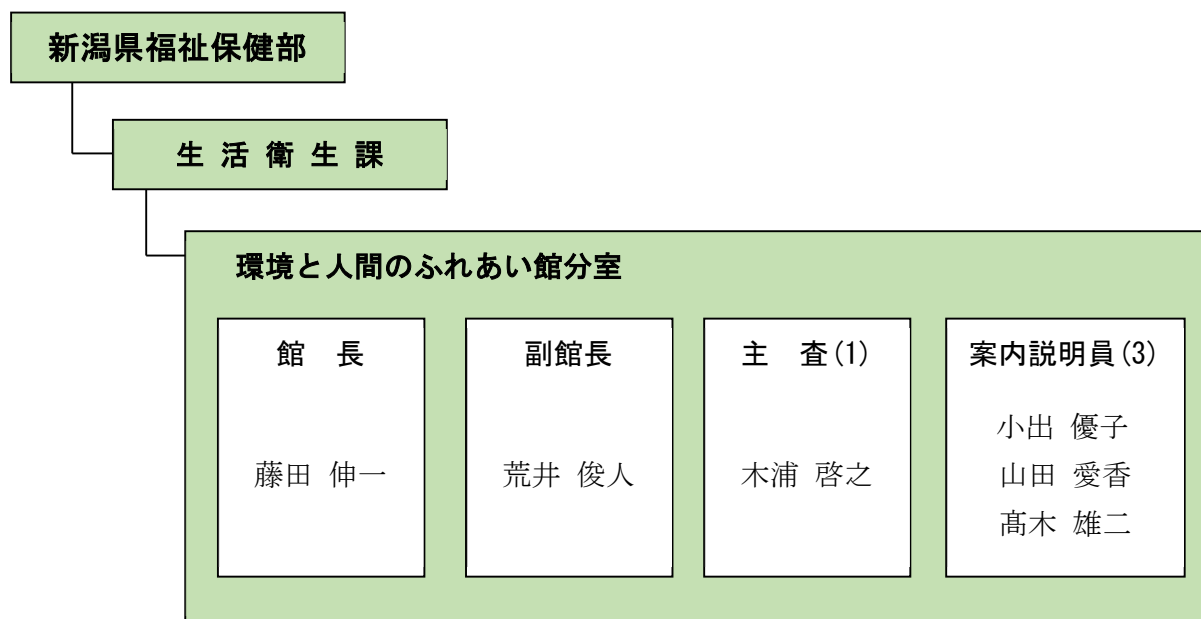


(5) ホール

明るい吹抜けのアメニティ空間で、年間を通じ写真パネル展を開催しています。各地の公害資料館のパンフレットを一堂に集めたコーナーも設置しています。



4 事業推進体制



5 沿革

平成 13 年 8 月	開館（新潟県文化振興財団に施設管理委託）
平成 15 年 4 月	サブネーム「一新潟水俣病資料館」の使用を開始
12 月	入口看板設置（随時道路案内板を整備）
平成 16 年 2 月	開館以来、10 万人の来館者（利用者）を迎える
平成 17 年 8 月	新潟水俣病 40 年記念事業「阿賀ルネサンス」を開催
平成 18 年 4 月	県直営となる。（知事と被害者団体の面談において直営の要望あり）
7 月	第 1 回水俣病発生地域間交流事業を実施する
10 月	開館以来、20 万人の来館者（利用者）を迎える
平成 21 年 4 月	新潟水俣病地域福祉推進条例施行（ふれあい館を新潟水俣病の教育及び啓発活動の拠点に位置付け）
8 月	開館以来、30 万人の来館者（利用者）を迎える
平成 24 年 6 月	開館以来、40 万人の来館者（利用者）を迎える
平成 26 年 12 月	開館以来、50 万人の来館者（利用者）を迎える
平成 27 年 5 月	新潟水俣病公式確認 50 年式典を新潟ユニゾンプラザで開催
平成 28 年 1 月	開館以来、初めての展示改修を行う
3 月	新潟水俣病の歴史と教訓を伝える碑建立 除幕式
平成 29 年 6 月	開館以来、60 万人の来館者（利用者）を迎える
令和 2 年 3 月	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため臨時休館（3 月 4 日～3 月 31 日）とする
令和 2 年 4 月	新型コロナウイルス感染症の流行拡大に伴う緊急事態宣言を踏まえ臨時休館（4 月 18 日～5 月 10 日）とする
令和 3 年 1 月	開館以来、70 万人の来館者（利用者）を迎える
令和 3 年 9 月	新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、県内全域に特別警報が発令されたことを受けて臨時休館（9 月 3 日～16 日）とする
令和 5 年 5 月	新潟水俣病の歴史と教訓を伝える集いをふれあい館で開催（以降、毎年開催へ）
令和 7 年 5 月	新潟水俣病公式確認 60 年式典を新潟ユニゾンプラザで開催
9 月	開館以来、80 万人の来館者（利用者）を迎える
令和 8 年 2 月	新潟水俣病展示室の展示改修を行う

II 令和 7 年度 事業実施状況

1 施設の利用状況

(1) 利用者

令和 7 年度の利用者数は 22,467 人でした。平成 13 年 8 月の開館からの累計利用者は 811,733 人となりました。

(2) 学校等及び団体の利用状況

令和 7 年度の利用状況は、学校等が 89 校（5,145 人）、団体では教育関係団体が 9 団体（166 人）、その他団体が 66 団体（859 人）の計 75 団体（1,025 人）が利用しました。

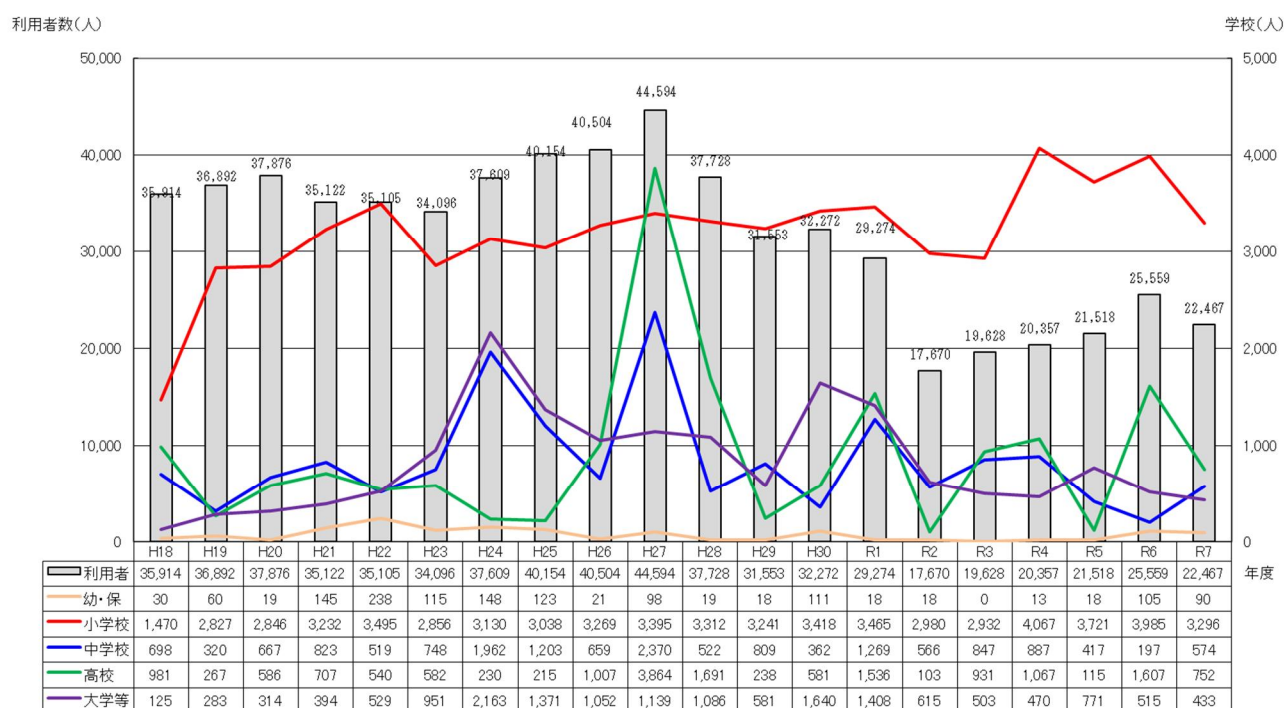
《学校等利用状況》

年 度	合 計		幼・保育園		小 学 校		中 学 校		高等学校		大 学 等	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
令和5年度	91	5,042	1	18	67	3,721	8	417	2	115	13	771
令和6年度	95	6,409	4	105	69	3,985	4	197	4	1,607	14	515
令和7年度	89	5,145	3	90	63	3,296	5	574	4	752	14	433

《団体利用状況》

年 度	合 計		教育関係団体										その他団体	
			小学校教員		中学校教員		高校教員		教育委員会等		計			
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
令和5年度	22	427	1	20	0	0	1	6	0	0	2	26	20	401
令和6年度	51	885	6	217	1	26	1	10	0	0	8	253	43	632
令和7年度	75	1,025	6	135	0	0	3	31	0	0	9	166	66	859

[参考] 《年度別 利用者数・学校利用状況の推移》



2 展示学習及び教育・啓発推進事業

(1) 語り部口演

新潟水俣病の歴史や現状を正しく伝え、差別・偏見の解消及び環境の大切さを伝えるために、語り部による口演等を89回(3,987人)行いました。

口演回数を対象別にみると、小学校49回、中学校4回、高校1回、大学等6回、教員7回、その他22回となっています。

《年度別 語り部口演実績》

年 度	合 計		館 内		出 張	
	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数
令和5年度	85	3,830	75	2,906	10	924
令和6年度	91	5,207	72	2,609	19	2,598
令和7年度	89	3,987	77	2,476	12	1,511

《令和7年度 語り部別口演実績》

語 り 部	合 計		館 内		出 張		学校・団体等対象別語り部回数					
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	小学校	中学校	高 校	大学等	教員	その他
小武 節子	10	333	9	324	1	9	4	0	0	1	1	4
小町 ゆみ子	15	662	14	605	1	57	11	0	0	1	2	1
曾我 浩	15	657	13	505	2	152	10	2	0	0	1	2
水澤 洋	17	836	14	323	3	513	5	1	0	3	1	7
語り部DVD	25	689	25	689	0	0	17	0	0	0	1	7
語り部DVD (館 長)	7	810	2	30	5	780	2	1	1	1	1	1
語り部DVD (サポーター)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	89	3,987	77	2,476	12	1,511	49	4	1	6	7	22

※「館内」：環境と人間のふれあい館内で行った口演、「出張」：館外で行った口演

○ 新潟水俣病の経験と教訓について口演する語り部のみなさん



小武 節子さん



小町 ゆみ子さん



曾我 浩さん



水澤 洋さん



立川 小三郎さん(DVD)

(2) 新潟水俣病の学習

映像「新潟水俣病」「『新潟水俣病からの学び』未来へつなぐ新潟の自然～悲劇を繰り返さないために～」やアニメーション「新潟水俣病と阿賀野川が教えてくれたもの」(新潟県作成)を学校、団体及び一般来館者を対象に64回(1,311人)上映し、水俣病の発生から現在に至るまでの歴史や被害者の苦しみ、水環境の大切さなどを広く伝えました。

また、来館の際に理解をより深くするため、小・中学校等での事前学習を勧めており、これらの映像を貸出しました。※映像の貸出は含まない。

	合 計	学 校					団 体		一 般
		幼・保	小学校	中学校	高校	大学等	教員等	その他	
上 映 回 数	64	2	24	1	0	5	6	23	3
視 聴 団 体 数	54	2	16	1	0	4	6	22	3
視 聴 者 人 数	1,311	966					337		8

(3) 水環境の学習

水の大切さ及び環境保全について説明しました。

水の環境を学習するために、CODパックテストによる水質実験を行いました。

実験名	回数	参加者数
CODパックテスト	119回	476人



(4) 水俣病発生地域間交流事業

新型コロナウイルス感染症の影響により現地での交流を中止し、新潟市立小合東小学校と水俣市立湯出小学校をオンラインで結んで水俣病・環境問題の理解を深める学習に取り組み、成果を発表しました。

第1回リモート授業 令和7年12月15日

内容 学校紹介、交流タイム

第2回リモート授業 令和8年2月17日

内容 各校の学習発表、交流タイム

司会進行：高橋なんぐさん

新潟市立小合東小学校 5年生17人

水俣市立湯出小学校 5・6年生11人



(5) 新潟水俣病の夏休み自由研究&水の公園福島潟の探検

ふれあい館一日館長の高橋なんぐさんと小学校5・6年生の親子と一緒に水俣病を学ぶほか、水の駅「ビュー福島潟」のレンジャーと福島潟での水環境学習を遊びながら体験しました。

開催日：令和7年8月2日

会場：環境と人間のふれあい館・ビュー福島潟

講師：一日館長 高橋なんぐさん（新潟お笑い集団NAMARA）

ビュー福島潟レンジャー 佐藤安男さん

サポート講師 環境と人間のふれあい館新潟水俣病学習サポーター

対象：小学校5・6年生の親子

参加者：13組(26人)

(6) 新潟水俣病学習サポーター事業

教育現場における新潟水俣病学習の普及・充実を図るため、新潟水俣病学習サポーターを県内小中学校等へ派遣し、水俣病学習の指導・助言等を行います。

(令和8年3月末現在、登録サポーター2名)

活動日	地区	学校名	人数	
			教員	児童・生徒
6月9日	阿賀町	阿賀町教育委員会	3人	—
6月19日	阿賀町	阿賀町教育委員会	3人	—
7月28日	長岡市	長岡市立和島小学校	11人	—
8月4日	新潟市	新潟市立金津中学校	9人	—

(7) 小学校・中学校への地域の環境学習等支援事業

子どもたちが環境問題を身近なものとしてとらえ、環境の大切さを理解し新潟水俣病のような悲劇を繰り返さないための知識を身に付け、行動力と意欲を育むために学校が家庭や地域と連携して行う環境学習を支援しました。

また、新潟水俣病の教訓を通じて人と人との絆の大切さを学び、差別・偏見をなくす力を育む人権教育についても支援の対象としています。

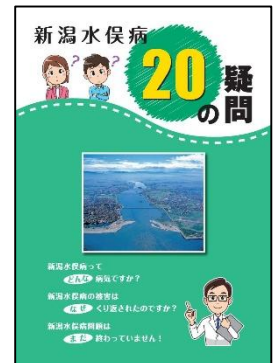


〈令和7年度モデル校〉

上越市立東本町小学校、上越市立北諏訪小学校、妙高市立妙高高原小学校、妙高市立新井中央小学校、五泉市立五泉小学校、五泉市立五泉南小学校、五泉市立五泉東小学校、五泉市立川東小学校、五泉市立大蒲原小学校、五泉市立村松小学校、五泉市立愛宕小学校、新潟市立南浜小学校、新潟市立葛塚東小学校、新潟市立中野山小学校、新潟市立鏡淵小学校、新潟市立日和山小学校、新潟市立亀田東小学校、新潟市立小合東小学校、新潟市立月潟小学校、新潟市立大野小学校、新潟市立黒崎南小学校、新潟市立巻北小学校、新潟市立南浜中学校、新潟市立下山中学校

(8) 教師用指導資料作成事業

「新潟水俣病 20 の疑問」について、記載内容を見直すなど、現在の児童に対する学校での教育指導と整合し正確な学習啓発に資する内容に変更しました。



(9) 新潟水俣病講座(大学と連携・協力した講座の開催)

ア 協力大学：新潟食料農業大学 食料産業学部食料産業学科

開催日：令和7年6月5日

講師：環境と人間のふれあい館館長

参加者数：125人

イ 協力大学：城西大学 薬学部医療栄養学科

開催日：令和7年7月3日

講師：環境と人間のふれあい館館長

参加者数：80人

ウ 協力大学：新潟大学 自然科学研究科

開催日：令和7年9月19日

講師：環境と人間のふれあい館館長

参加人数：58人

エ 協力大学：新潟医療福祉大学

社会福祉学部社会福祉学科

開催日：令和7年10月31日、12月2日

講 師：環境と人間のふれあい館館長

出張語り部（水澤洋さん）

参加者数：55人（10月：30人、12月：25人）

(10) パネル展・上映会

ア 阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業パネル展

「水と大地のSDGsをさぐる 公害編 流域が新潟水俣病に向き合い、乗り越えるために」

開催期間：令和7年4月12日～5月11日

入館者数：2,094人



イ ゴールデンウィーク特別上映会「阿賀に生きる」ほか

開催期間：令和7年5月3日～5月6日

観覧者数：24人

ウ 新潟水俣病写真展

開催期間：令和7年5月16日～6月8日

入館者数：1,034人



エ 阿賀野川流域巡回パネル展

開催期間：令和7年6月10日～6月24日

入館者数：1,233人

オ 新聞パネル展「地元新聞社記事で振り返る新潟水俣病60年」

開催期間：令和7年7月10日～7月31日

入館者数：1,257人



カ 新潟水俣病講演会「新潟水俣病と私—報道する側とされる側—」

講 師：川合 純丈氏（新潟日報報道部文化担当部長 論説編集委員）
旗野 秀人氏（安田患者の会事務局長）

開催期間：令和7年7月12日

聴講者数：40人



キ 夏休みこども工作教室「利再来（リサイクル）」

開催期間：令和7年8月の土・日・祝日

参加者数：117人

ク 新潟水俣病講演会「おじいさんが子供たちに語る・絵本 阿賀のお地蔵さん」

講 師：WAKKUN(涌嶋克己氏)、旗野秀人氏、藤本敬三氏
山崎コマリ氏、古田木綿子氏

開催期間：令和7年9月27日

観覧者数：40人



ケ 第26回新潟水俣環境賞作文コンクール受賞作品と写真展

開催期間：令和7年11月1日～11月27日

入館者数：1,981人

コ クリスマス工作教室「世界でひとつの Xmas リースを作ろう」

開催期間：令和7年12月6日・7日

参加者数：35人

サ 福島潟フォトコンテスト昨年度入賞作品展

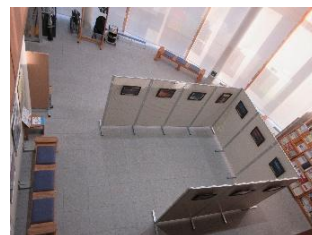
開催期間：令和8年1月9日～1月29日

入館者数：915人

シ 阿賀野川写真コンテスト入賞作品展

開催期間：令和8年2月18日～3月15日

入館者数：1,124人



(11) 環境と人間のふれあい館キッズクラブ

会員数：54人

実施内容：バースデーカードを郵送
イベント情報を郵送

(12) 環境の学習と福島潟関連施設との連携

ア 水の公園福島潟スタンプラリーウォーク

開催期間：令和7年4月26日～6月29日

令和7年7月26日～8月31日

令和7年10月18日～11月30日

イ 環境クイズ（福島潟自然文化祭）

開催期間：令和7年9月23日

参加者数：114人

3 資料整備促進事業

水俣病に関する資料収集を行い、分散化の抑止と整備保管に努めました。また、主に水環境に関する環境関係書籍やVTRの収集保管を行いました。（令和8年3月31日現在累計）

水俣病裁判資料等の収集			7,228点
図書等の整備状況	書籍	水俣病関係	754冊
		その他(河川環境、環境問題など)	1,679冊
	VTR		400本
	マイクロフィルム「戦後日本公害事件史料集成坂東克彦史料」		75巻

Ⅲ 資料

1 月別利用者数

月	利用者数(人)			増減 (令7-令6)	開館日数(日)			1日平均(人)		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
4	1,397	1,962	1,827	▲ 135	26	25	26	54	78	70
5	2,363	3,558	1,607	▲ 1,951	26	27	27	91	132	60
6	1,993	2,299	2,537	238	26	26	25	77	88	101
7	1,548	1,935	1,837	▲ 98	26	26	27	60	74	68
8	1,985	2,270	2,443	173	27	27	27	74	84	90
9	2,002	2,158	2,576	418	26	25	25	77	86	103
10	2,041	2,865	1,907	▲ 958	26	27	27	79	106	71
11	2,921	2,791	2,479	▲ 312	26	26	26	112	107	95
12	1,184	2,017	1,521	▲ 496	23	23	23	51	88	66
1	1,150	1,175	1,158	▲ 17	23	23	23	50	51	50
2	1,268	1,359	1,186	▲ 173	25	24	24	51	57	49
3	1,306	1,170	1,389	219	27	26	26	48	45	53
計	21,158	25,559	22,467	▲ 3,092	306	307	306	67	69	73

開館からの累計 811,733人 (令和8年3月末現在)

2 視聴覚利用数

※映像DVD「新潟水俣病」「新潟水俣病からの学び～悲劇を繰り返さないために～」及びアニメ「新潟水俣病と阿賀野川が教えてくれたもの」の視聴

(1) 上映回数及び視聴者数

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学校	上映回数(回)	1	1	0	2	2	3	7	12	2	1	0	1	32
	視聴者数(人)	19	11	0	60	30	83	211	433	61	20	0	38	966
団体	上映回数(回)	2	1	3	6	7	2	3	0	2	2	0	1	29
	視聴者数(人)	20	1	55	63	112	11	23	0	15	9	0	28	337
一般	上映回数(回)	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3
	視聴者数(人)	0	0	3	0	4	0	1	0	0	0	0	0	8
合計	上映回数(回)	3	2	4	8	10	5	11	12	4	3	0	2	64
	視聴者数(人)	39	12	58	123	146	94	235	433	76	29	0	66	1,311

(2) 「新潟水俣病」DVDの視聴学校・団体名

ア 学校

※()内の数字は視聴回数を表す

区分	学校数 (回数)	視聴学校名
幼稚園 保育園	2校 (2回)	なないろこども園、ルンビニ保育園
小学校	16校 (24回)	新潟県立東新潟特別支援学校、新潟市立中野山小学校、新潟市立南浜小学校、新潟市立月潟小学校、新潟市立阿賀小学校(2)、新潟市立濁川小学校、新潟市立結小学校(3)、新潟市立小合東小学校、新潟市立東山の下小学校(4)、新発田市立猿橋小学校(3)、新潟市立紫竹山小学校、新潟市立木崎小学校、新発田市立外ヶ輪小学校、五泉市立川東小学校、長岡市立四郎丸小学校、新発田市立加治川小学校
中学校	1校 (1回)	新潟市立南浜中学校
大学等	4校 (5回)	新潟農業バイオ専門学校(2)、中央大学、仁愛高等学校第2専攻科、厚生連佐渡看護専門学校

イ 団体

団体区分	団体数 (回数)	視聴団体名
行政関係	2団体 (2回)	新潟市保健衛生部インターシップ、同和对策四区担当者研修
教員等 学校関係	6団体 (6回)	燕市立吉田南小学校教職員、三条市立嵐南学園、五泉市・東蒲原郡小学校教育研究会道徳部会、魚沼市立堀之内中学校区教職員研修、神戸高塚高等学校(浅木森教諭)、新潟県立新潟工業高等学校教職員研修
その他団体	20団体 (21回)	トラスはるかぜツアー(2)、大久保様(MC&P)、長野県小布施町民生児童委員、おちゃのまてんめい、イタイタイ病対策協議会・神通川流域鉾害対策連絡協議会、新潟北土地改良区、全日本医連チーム水俣、松岡様、なかよしグループ、酒井様、本田さん一家、堺創志会、メチル水銀研究会、青城様、公益財団法人相川考古館、高山村社会福祉協議会、小千谷市議会議員、佐藤様、真風会、ボーイスカウト阿賀野第1団カブスカウト

3 学校利用実績

学校区分	学校数 (校)	人数 (人)
幼稚園・保育園	3	90
小学校	63	3,296
中学校	5	574
高等学校	4	752
大学・専門学校	14	433
合計	89	5,145

[学校内訳]

No.	来館日	曜	所在地	学校名 (学年)	人数	備考
1	4月17日	木	聖籠町	なないろこども園4,5歳児	55	
2	4月18日	金	新潟市北区	新潟市立葛塚東小学校3年	119	
3	5月9日	金	新潟市北区	新潟市立葛塚中学校1年	25	
4	5月30日	金	新潟市中央区	新潟農業バイオ専門学校2年	11	
5	5月30日	金	新潟市中央区	新潟県立新潟中央高等学校 新聞部	3	
6	6月5日	木	胎内市	新潟食料農業大学食料産業学部食 料産業学科1年	125	
7	6月11日	水	新潟市北区	新潟市立葛塚中学校全学年	384	
8	6月18日	水	阿賀野市	阿賀野市立京ヶ瀬中学校1年	58	
9	6月27日	金	新潟市中央区	新潟市立日和山小学校4年	68	
10	7月3日	木	埼玉県	城西大学薬学部医療栄養学科1年	80	
11	7月11日	金	新潟市東区	新潟県立東新潟特別支援学校4,5 年	4	
12	7月16日	水	新発田市	新発田市立東小学校5年	64	
13	7月17日	木	新潟市東区	新潟市立中野山小学校5年	56	
14	7月21日	月	新潟市北区	新潟食料農業大学ビジネスコース 地域学3年	21	
15	7月30日	水	新潟市江南区	たんぼぼ保育園	15	
16	8月11日	月	東京都	中央大学	1	
17	8月27日	水	長岡市	長岡市立栃尾南小学校5年	33	
18	8月28日	木	新潟市北区	新潟市立南浜小学校5,6年	29	
19	9月4日	木	新潟市北区	新潟市立南浜小学校5,6年	29	
20	9月5日	金	新潟市南区	新潟市立月潟小学校4年	33	
21	9月5日	金	魚沼市	魚沼市立広神西小学校5年	36	
22	9月9日	火	新潟市東区	新潟市立下山小学校5年	52	
23	9月9日	火	新潟市東区	新潟市立下山小学校5年	52	
24	9月10日	水	上越市	上越市立北諏訪小学校5年	9	
25	9月12日	金	新潟市西区	新潟市立西内野小学校5年	127	
26	9月18日	木	大阪府	関西大学	18	
27	9月19日	金	新潟市西区	新潟大学自然科学研究科	58	
28	9月23日	火	新潟市北区	新潟市立葛塚東小学校5年	113	
29	9月24日	水	五泉市	五泉市立五泉東小学校4年	36	
30	9月24日	水	南魚沼市	新潟県立六日町高等学校 全学年	540	
31	9月25日	木	新潟市秋葉区	新潟市立阿賀小学校4年	50	
32	9月26日	金	新潟市西蒲区	新潟市立巻北小学校5年	89	
33	9月26日	金	新潟市北区	新潟市立葛塚小学校5年	81	
34	10月2日	木	新潟市北区	新潟市立濁川小学校5年	57	
35	10月3日	金	新潟市秋葉区	新潟市立結小学校5年	35	
36	10月7日	火	新潟市秋葉区	新潟市立結小学校5年	35	
37	10月8日	水	新潟市秋葉区	新潟市立結小学校5年	31	
38	10月8日	水	上越市	上越市立東本町小学校5年	75	
39	10月9日	木	新発田市	新発田市立住吉小学校5年	64	
40	10月9日	木	福島県	仁愛高等学校第2専攻科	19	
41	10月10日	金	新発田市	新発田市立住吉小学校5年	27	

42	10月10日	金	佐渡市	新潟県 厚生連佐渡看護専門学校	15
43	10月15日	水	新潟市秋葉区	新潟市立小合東小学校5年	19
44	10月24日	金	新発田市	新発田市立七葉小学校5年	49
45	10月24日	金	新潟市西蒲区	新潟市立中之口東小学校4年	20
46	10月30日	木	新潟市中央区	新潟市立桜が丘小学校5年	85
47	10月31日	金	新潟市北区	新潟医療福祉大学社会福祉学科3年	30
48	10月31日	金	燕市	燕市立燕南小学校5年	46
49	11月6日	木	新潟市北区	新潟市立早通中学校2年	94
50	11月6日	木	新潟市西区	新潟市立黒崎南小学校5年	18
51	11月7日	金	新潟市東区	新潟市立東山の下小学校5年	60
52	11月7日	金	新潟市東区	新潟市立東山の下小学校5年	64
53	11月11日	火	新発田市	新発田市立猿橋小学校5年	37
54	11月11日	火	新潟市中央区	新潟市立紫竹山小学校5年	59
55	11月12日	水	新潟市北区	新潟市立木崎小学校5年	58
56	11月13日	木	妙高市	妙高市立妙高高原小学校5年	15
57	11月14日	金	新発田市	新発田市立猿橋小学校5年	38
58	11月18日	火	新発田市	新発田市立猿橋小学校5年	37
59	11月19日	水	新潟市北区	新潟市立南浜中学校1年	13
60	11月20日	木	新発田市	新発田市立外ヶ輪小学校5年	45
61	11月21日	金	新潟市西区	新潟市立五十嵐小学校5年	127
62	11月21日	金	妙高市	妙高市立新井中央小学校5年	52
63	11月21日	金	魚沼市	新潟県立堀之内高等学校 全学年	139
64	11月26日	水	五泉市	五泉市立川東小学校4年	22
65	11月27日	木	新発田市	新発田市立豊浦小学校5年	44
66	11月27日	木	阿賀町	阿賀町立津川小学校5年	16
67	11月28日	金	新潟市中央区	新潟市立沼垂小学校5年	58
68	12月2日	火	新発田市	新発田市立住吉小学校5年	94
69	12月2日	火	新潟市北区	新潟医療福祉大学 社会福祉学科3年	25
70	12月9日	火	新潟市江南区	新潟市立亀田西小学校5年	99
71	12月10日	水	新発田市	新発田市立御免町小学校5年	63
72	12月11日	木	新潟市中央区	新潟市立南万代小学校5年	55
73	12月11日	木	新潟市中央区	新潟農業バイオ専門学校1年	6
74	12月12日	金	新潟市江南区	新潟市立亀田東小学校5年	96
75	12月12日	金	長岡市	長岡市立四郎丸小学校5年	55
76	12月16日	火	新潟市中央区	新潟県立新潟中央高等学校1, 2年	70
77	12月18日	木	新潟市東区	新潟市立下山小学校5年	104
78	1月15日	木	新潟市北区	新潟市立岡方第一小学校5年	8
79	1月21日	水	新潟市西区	新潟市立大野小学校5年	70
80	1月25日	日	新潟市西区	新潟大学	9
81	1月27日	火	新潟市西蒲区	新潟市立鎧郷小学校5年	30
82	1月27日	火	燕市	燕市立燕西小学校5年	85
83	1月30日	金	新発田市	ルンビニ保育園	20
84	2月13日	金	新潟市北区	新潟医療福祉大学社会福祉学科3年	15
85	2月20日	金	新発田市	新発田市立佐々木小学校5年	27
86	2月26日	木	新潟市北区	新潟市立濁川小学校5年	57
87	3月3日	火	新発田市	新発田市立加治川小学校5年	38
88	3月4日	水	胎内市	胎内市立きのと小学校5年	26
89	3月6日	金	三条市	三条市立大島小学校5, 6年	16

4 団体利用実績

団体区分		団体数(団体)	人数(人)
教育関係団体	小学校教員	6	135
	中学校教員	0	0
	高等学校教員	3	31
	教育委員会等	0	0
	小計	9	166
その他の団体		66	859
合計		75	1,025

【団体内訳】

No.	来館日	曜	所在地	団体名	人数	備考
1	4月3日	木	新潟市北区	ひかりキッズ・アンジェ	16	
2	4月8日	火	新潟市中央区	新潟県福祉保健部生活衛生課公害保健係	3	
3	4月15日	火	新潟県	トラスはるかぜツアー	10	
4	4月15日	火	新潟県	トラスはるかぜツアー	10	
5	4月16日	水	新潟市中央区	新潟市保健衛生総務課	4	
6	4月19日	土	茨城県	小林さん一家	2	
7	4月24日	木	新潟市中央区	新潟日報社	1	
8	5月30日	金	東京都	大久保様(MC&P)	1	
9	5月30日	金	熊本県	熊本県環境生活部	4	
10	5月31日	土	鹿児島県	鹿児島県環境林務部環境林務課	2	
11	6月1日	日	熊本県	水俣市立水俣病資料館	1	
12	6月5日	木	長野県	長野県小布施町民生児童委員	13	
13	6月8日	日	佐渡市	山本様	2	
14	6月14日	土	富山県	イタイイタイ病資料館語り部及び解説ボランティア研修会	18	
15	6月17日	火	新潟市中央区	おちゃのまてんめい	19	
16	6月18日	水	東京都	東京大学先端科学技術研究センター LEARN事務局	2	
17	6月21日	土	富山県	イタイイタイ病対策協議会 神通川流域鉱害対策連絡協議会	23	
18	7月14日	月	新潟市	新潟水俣病市民講座	154	
19	7月18日	金	新潟市北区	新潟北土地改良区	19	
20	7月20日	日	東京・熊本県大阪府	全日本民医連チーム水俣	13	
21	7月21日	月	兵庫県	松岡様	1	
22	7月25日	金	新潟市北区	なかよしグループ	7	
23	7月26日	土	東京都	酒井様	1	
24	7月30日	水	北関東	全日本民医連北関東甲信越地協	44	
25	7月31日	木	燕市	燕市立吉田南小学校教職員	22	
26	8月5日	火	東京都	株式会社レゾナック・ホールディングス	4	
27	8月5日	火	阿賀野市	阿賀野市立安田小学校職員研修	19	
28	8月6日	水	新潟市中央区	新潟県薬剤師インターシップ	2	
29	8月6日	水	三条市	三条市立嵐南学園	27	
30	8月6日	水	五泉市	五泉市・東蒲原郡小学校教育研究会 会道徳部会	13	
31	8月10日	日	新潟市中央区	新潟科学教育を守る父母の会	8	
32	8月13日	水	新潟市北区	本田さん一家	5	
33	8月14日	木	大阪府	堺市議会「堺創志会」	1	
34	8月14日	木	新潟市中央区	新潟市保健衛生部インターシップ	3	
35	8月18日	月	東京都	LEARN with Porsche2025	9	
36	8月19日	火	新潟市北区	てるいんとこ	19	
37	8月20日	水	魚沼市	魚沼市立堀之内中学校区教職員研修	41	

38	8月20日	水	新潟市北区	てるいんどこ	15
39	8月20日	水	東京都	トライグループ	16
40	8月21日	木	新潟市北区	新潟市立葛塚東小学校教職員研修	13
41	8月22日	金	新潟市中央区	新潟日報インターシップ	16
42	8月22日	金	新潟市北区	てるいんどこ	13
43	8月26日	火	中国	中国黒龍江大学水利電力学院	7
44	8月27日	水	新潟市中央区	新潟県インターシップ	1
45	8月28日	木	全国	メチル水銀研究会	22
46	8月29日	金	魚沼市	北魚沼地区労組合会議	22
47	9月2日	火	東京都	青城様	2
48	9月3日	水	新潟市中央区	新潟日報インターシップ	20
49	9月6日	土	京都府	林准教授（佛教大学）	1
50	9月14日	日	群馬県	公益財団法人 相川考古館	9
51	9月18日	木	栃木県	栃木民医連	15
52	10月3日	金	長野県	高山村社会福祉協議会	12
53	10月12日	日	神奈川県	水越様御一行	3
54	10月16日	木	東京都	同和对策四区担当者研修	10
55	10月17日	金	村上市	村上人権擁護委員協議会	18
56	10月17日	金	新潟県	新潟県環境対策課職員研修	17
57	10月18日	土	兵庫県	神戸高塚高等学校（浅木森教諭）	1
58	10月18日	土	新潟県	新潟民医連	29
59	10月26日	日	新潟県	「阿賀野川ものがたり」2025	18
60	10月28日	火	新潟市中央区	新潟日报社2、3年目研修	14
61	11月9日	日	東京都	薬害C型肝炎東京原告団	20
62	11月13日	木	新潟市中央区	新潟県インターシップ	3
63	11月13日	木	福島県	いわき市三和保健委員会	9
64	11月14日	金	柏崎市	柏崎人権擁護委員会	13
65	11月15日	土	新潟市中央区	新潟日報インターシップ	20
66	11月16日	日	新発田市	ボーイスカウト新発田第一団	30
67	11月18日	火	新潟市中央区	新潟日報入社2、3年目研修	15
68	11月21日	金	魚沼市	新潟県立堀之内高等学校 職員研修会	18
69	11月26日	水	埼玉県	環境省関東地方環境事務所	5
70	12月5日	金	新潟市西区	新潟県立新潟工業高等学校 教職員研修	12
71	12月16日	火	小千谷市	小千谷市議会議員	3
72	1月18日	日	新潟市北区	佐藤様	2
73	1月21日	水	村上市	真風会	7
74	1月29日	木	東京都	環境省 大臣官房環境保健部	3
75	3月21日	土	阿賀野市	ボーイスカウト阿賀野第1団カブスカウト	28

〔参考〕 児童・生徒などの感想文

語り部さんのお話を聞いて

新潟水俣病を知りその事実がとても重いことが分かりました。水俣病によってたくさんの方が傷付き、亡くなりました。いじめが起き、結婚も中止になった人もいたと知って、とても悲しくなりました。新潟水俣病は、60年経った今も続いており、病気を治す薬もまだ見つかっていません。

昔のことを話してくれた小町ゆみ子さんも同じ症状で苦しんでいるそうです。ゆみ子さんよりも、魚を多く食べていたお母さんは症状が重くなったと言っていました。でも、仕事を休まずに子供たちのために頑張るお母さんを、わたしはそんげいします。

水俣病にどうやってかかるかも教えてくれました。プラスチックの材料となるアセトアルデヒドを作るのに、メチル水銀が出ました。それが川に流されると、プランクトン、小さい魚、コイなどがおせんされ、人が食べると病気を起こしてしまいます。魚を少しだけ食べるなら軽いしょうじょうだけですむかもしれませんが、魚を多く食べるとしょうじょうがとても重くなるそうです。特に悲しかったことは、妊娠している女性はお腹に赤ちゃんがいます。お母さんが赤ちゃんに栄養をとってあげようと魚を食べました。ですが、おせんされた魚だったために、へそのおを通って赤ちゃんも水俣病にかかってしまいました。生まれてきた自分の子供が病にかかっていると知ってとても悲しかったと思います。

今日のお話で分かったことは、水俣病の深刻さです。とても深く学ぶことができました。ありがとうございました。

新潟市立中之口東小学校4年（R7.10.24 来館）

語り部さんのお話を聞いて

新潟県立環境と人間のふれあい館の職員の皆さん、語り部さん、ありがとうございました。

私はこの学習で新潟水俣病の事がよく分かりました。特に印象に残っているのは、語り部さん立川小三郎さんの話です。差別と偏見の話が心に残りました。うそをついているだろ！とたたかれたりと、ひどい言葉を言われ、好き勝手に言って、ひどいと思いました。

差別、偏見をしない大人になって、もし新潟水俣病の人をサポート出来る大人になりたいです。小三郎さんが言っていたように、正しい知識を身に付けて、正しい判断をし、りっぱな大人になろうと思いました。これからは、日々のごみのリサイクル、川にごみを捨て、環境をよごさない事、人をみためで差別、偏見しない事を心がけたいと思いました。

新発田市立猿橋小学校5年（R7.11.11、11.14、11.18 来館）

語り部さんのお話を聞いて

先日は、お忙しい中、水俣病のことについて説明してくださりありがとうございました。

水俣病がどんなに苦しくて辛かったのかよく分かりました。そして、とても辛い思いをしながらも、水俣病のことを一生懸命に声を出し続けた小武さんの強さに深く心を動かされました。

私が水俣病患者になったら、小武さんのように頑張る勇気が出せないかもしれません。けれど、小武さんは水俣病の苦しさや思いを伝えようとして前に進み続けていました。その行動や言葉が、5年生の心に届いて、私の心にも届きました。

小武さんのおかげで、水俣病で苦しんでいる人に気付くことの大切さや、思いが大事だと学びました。私も小武さんのように同じことで苦しんでいる人のために優しく、世界に立てる人になりたいです。新潟水俣病資料館で長い間苦しさを語り続けてくれたり、声をふるわせながら思いを伝えてくださった小武さんの姿を見たとき、胸の奥がなんだか熱くなりました。

あの日、小武さんが話してくださった思いをずっと大切にします。

新潟市立南万代小学校 5年 (R7. 12. 11 来館)

語り部さんのお話を聞いて

本日はお忙しい中、私たちのために新潟水俣病についてのご講演をしていただき、誠にありがとうございました。

私は今日の講演の中で、水俣病の症状は想像していたよりも辛いものだと分かり、心がむなしくなりました。

また、伝染病や遺伝病だと言われ、誰も味方してくれずしょんぼりしていた時に、先生や用務員さんが寄り添ってくれたということに胸を打たれました。

今日の話で、歴史の教科書には書ききれない「人の苦しみ」や「公害問題の教訓」が生きた言葉として私たちの胸に刻まれました。

そして、この講演を通して水俣病が決して過去の出来事ではなく、未来のために何をすべきかを問う、現代に生きる私たちへの課題であることを強く認識しました。

今、日本、いや世界全体として多くの環境問題が存在しています。環境問題が環境問題としてだけでなく、人の人生を壊し、心を傷つけ、夢や希望を奪ってしまうことを理解し、自分たちにできることを一つ一つ行動に移していきたいと思います。

本日は本当にありがとうございました。

新潟市立葛塚中学校 1～3年 (R7. 6. 11 出張語り部)

館長のお話を聞いて

新潟水俣病は、メチル水銀が原因という事しか認識していなかった。だが、今日の公演を聞き、高度経済成長により、電気化学工業からアセトアルデヒドが増産され、濾過されずにそのまま汚染排水していた為、プランクトン、水生昆虫、魚介類、人間という食物連鎖によりおきたこと。高度経済成長により、日本は豊かになった。だが、その一方で環境が悪化したり、人体に影響を与えたり、良くないことも起こったのだと改めて認識することが出来た。

私はフロントフライトという映画を見に行った。これは、ダイヤモンドプリンセス号で起こったコロナのお話である。具体的に、どういう人達が働き、差別にあったかの話である。

私はコロナが流行していた時は中学生でした。当時は休校になって嬉しい、コロナって流行っているんだ。と他人事でした。ですが、映画を見て、当時はDMATという医療チームが感染症には対応しないが、人の命を救うために戦った。しかし、ダイヤモンドプリンセス号に乗り込んだ人、コロナに感染しているかもしれないと差別を受けた。彼らは何も悪い事をしていないし、ただ命を救おうとしたのに。

私は今日の講演で似ている部分があると思いました。安全だと思っていた魚をいつも通り食べただけで、辛い水俣病になり、差別を受ける。何もしていないのに、人間のようには扱われない。不自由になる。確かに未知な感染や病気は怖いかもしれないが、当人たちが一番不安で怖いと思う。私は将来、二度とこのような事が起きない方が良いが、もし新しい感染や病気が流行した時、どのように対応すべきか、医療に関わるひとりとして考えていきたい。

この4年間でどのような思考や知識を得るかは分からないが、人の命に関わる仕事をする上で、どんな困難や壁に当たった時でも、誰かのためになりたい、ということを忘れずに生きていきたい。

城西大学薬学部医療栄養学科管理栄養士養成課程 1年 (R7.7.3 出張講義)

新潟県立環境と人間のふれあい館
－ 新潟水俣病資料館 －

〒950-3324

新潟県新潟市北区前新田字新々囲乙 364-7

TEL 025-387-1450 FAX 025-387-1451

ホームページ <http://www.fureaikan.net>

Eメール fureai@abeam.ocn.ne.jp

————— 利用のご案内 —————

- ◆開館時間 9:30 ~ 16:30
- ◆休館日 毎週月曜日（月曜が休日の場合はその翌日）
年末年始（12月28日～1月4日）
臨時休館日についてはお問い合わせください。
- ◆入館料 無料
- ◆団体でのご利用の際は、事前にお申し込みください。